

ヘプシン

Cat. No. EXWM-4101

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

このタイプII膜関連セリンペプチダーゼは、細胞の成長と発達に関与しているとされています。この酵素は、BHK細胞に結合したArg152-Ile153ペプチドの切断によって血液凝固因子VIIを活性化することが示されており、血液凝固の開始における可能性のある役割を示しています。芳香族または脂肪族残基の後には切断がありません。S2部位の占有は触媒作用に直接的に必要であり、その部位には脂肪族残基よりも基本残基が好まれます。S3の残基の性質も加水分解に影響を与え、GlnはAlaよりもはるかに好まれます。ペプチダーゼファミリーS1Aに属します。

製品情報

形態

液体または凍結乾燥粉末

EC番号

EC 3.4.21.106

CAS登録番号

112398-23-9

反応

基本アミノ酸残基の後の切断、アルギニンがリジンよりも強く好まれる

備考

このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5-9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法

短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。